

第八章 昭和初期

第一節 議会

議員名簿

昭和三年六月～七年六月 定数二十三入

土持綱義(油) 木尾為傑(油) 市来政興(油) 東 忠人(和)
重信饒丕(手) 逆瀬川助直(手) 伊東祐隆(膏) 出山中宜志(出)
永吉池治(唾) 時田栄利(固) 今井吉利(固) 西村米保(固)
福嶺純熙(固) 東 信愛(西) 池田池常(楸) 栄 池目(玉)
安田前間(玉) 山田窪里(犬) 美野入間(雀) 田中新盛(古)
宗 善廣(内) 撰 長保(谷) 中村源祥(仁)

(注) 議員に議案提出権および臨時に會請求権が認められ、市町村会の意見書提出範囲が拡大された。欠員が定数の六分の一を越えた場合、補欠選挙ができるようになった。

昭和七年六月～十一年六月 定数 二十四入

市来政興(油) 島 義智(油) 有川貞辰(油) 市来政敏(油)
東 忠人(和) 大野勉俊(和) 重信饒丕(手) 川辺隆熊(手)

福山清照(手) 福山清寛(膏) 永吉池治(唾) 時田栄利(固)
今井吉利(固) 西村米保(固) 福嶺純熙(固) 東 一熊(西)
池田池常(楸) 栄 窪秀(玉) 山田窪里(犬) 相良要文(雀)
重村中信(古) 本城宗佳(内) 福 中富(後) 徳田前安(永)
改選後、重信饒丕議員の村長就任や相良議員の死亡等により、次の五氏が昭和十年五月二十日から議員に就任している。

陽 兼良(油) 川畑業忠(油) 伊集院義隆(油) 伊地知季忠(膏)
中村窪美(瀨)

昭和十一年六月～十五年六月 定数二十五入

有川貞辰(油) 川畑業忠(油) 山口通志(油) 東 忠人(和)
林 植明(和) 川辺隆熊(手) 和 中秀(膏) 伊地知季蔵(膏)
池田池富(出) 永吉池治(唾) 福嶺純熙(固) 福島清英(固)
池下沢元(固) 東 一熊(西) 池田池吉(楸) 玉野島元(玉)
中山前福(玉) 柳 実博(犬) 美野入間(雀) 田中新盛(古)
重村中信(古) 沖 蘇廷賢(内) 西村内保(谷) 徳田前安(永)
瀬川前吉(瀨)